

## 令和6年度：特別養護老人ホーム緑の郷事業報告書

### 1. 利用者処遇の充実

終末期にある入居者に対し、本人とその家族の意向・要望をお聞きしながら、その人らしさを尊重した看取りが行えるよう、医師及び多職種間で連携を密にし、11名の方の看取りを行った。ご家族様と情報を共有しながらお互いに納得いくお看取りをする事ができた。ご家族様にも緑の郷でお世話になれてよかったとのお言葉も頂けた。

### 2. 地域交流

瑞穂台小学校第2学年の生徒達が町探検として来苑された。実際に中を見学して頂き、施設について学んで頂いた。

緑の郷自治体が運営・企画する「みずほの緑の郷祭り」に参加した。手作りの豚汁を販売させて頂き、地域の活性化に役立てる事ができた。

### 3. 職員の質の向上

BCP（感染症及び災害）マニュアルの把握と訓練を行った。感染症が発生した際は初動もスムーズに行え、感染症が拡大する事なく運営することができた。

研修委員会にて、接遇や認知症、ユニットケアの勉強会を行い、正しい知識を身につける事で質の向上に努めた。

### 4. 安全な生活環境の提供

災害時において、利用者の安全及び施設への被害が拡大しないよう年2回の防災訓練を行った。また、防災設備の理解と火災時に適切かつ迅速な対応ができるよう、職員全体で防災設備についての説明会及び研修を実施した。

## 令和6年度 事業報告書（ ユニット名：森の里 ）

### 1. 入居者処遇について

- ・入居者一人一人が安心して過ごせるようにと目標を掲げ行ってきた。職員によって差が出てしまっていたので、全員が同じように、同じ意識でできるよう努めていく。接遇にも課題が残るので、意識を高めたい。

### 2. ユニットの環境について

- ・入居者一人一人が過ごしやすい空間作りはできていた。リビングに大人数が集まることは少ないので、比較的ゆったりと過ごす事ができた。

### 3. その他

- ・ユニットの年間行事ができない月もあったので、来年度は予定通り行えるよう調整していきたい。

## 令和6年度 事業報告書（ユニット名：花の里）

### 1. 入居者処遇について

- ・個別ではあるが、入居者様の好みや意向に沿って居室をオリジナリティーあふれる空間となるよう表現できた。又、個々の目標を立て、ユニットで共有し、それを達成できるよう支援できた。

### 2. ユニットの環境について

- ・「和」をテーマに設えを表現し、日本の文化などを感じて頂き、落ち着いた日々を過ごして頂けた。
- ・自宅に近い家庭的で安心したユニット空間を、五感で感じられるような環境を整えた。

### 3. その他

- ・安全、安心を最優先とし、自宅と同じような空間を「和」で表現し、より良いユニットを目指していきたい。
- ・リクエスト行事を増やし、入居者様と楽しく過ごしたい。

## 令和6年度 事業報告書（ユニット名：和泉の里）

### 1. 入居者処遇について

- ・入居者一人一人の状態を把握し、可能な限り入居者の気持ちに寄り添うケアが出来ていた。
- ・気づきノートの活用ができなかったが、気付いた事を都度報告し、生活の場に生かす事ができた。
- ・職員の接遇や知識の差があり、個別ケアのばらつきや根拠の認識の違いがあった。

### 2. ユニットの環境について

- ・入居者の意向からリビングの設えを大幅に変え、馴染みの関係を大切に、テーブル席の配置やリビングに集まる時間を工夫する事ができた。
- ・空間作りの為パーテーションで視線を区切り、ソファや棚の位置を工夫し、生活音がある中で落ち着ける場所を作る事ができた。

### 3. その他

- ・一人一人の心身の状態に合わせた対応ができているが、その方の性格やこだわりの理解が足りていない為、おざなりなケアが見えていた。
- ・年間行事はほぼ予定通りでき、入居者が楽しめるよう工夫した。又、職員全員が同じ目標に向かう意識を持つことができた。

## 令和6年度 事業報告書（ ユニット名：みずほの宿 ）

### 1. 入居者処遇について

- ・利用者の体調の変化に気付き、リスク管理ができていた。
- ・家族様や担当ケアマネと連携を図り、情報収集を行い、ニーズの把握に努めた。

### 2. ユニットの環境について

- ・居室の配置はなるべく自宅に似た配置となるよう考慮した。リビングで過ごされる際も、利用者様同士の関係性や相性等も考慮しながら対応した。

### 3. その他

- ・9月からショートステイ事業が休止となり、1年通しての運営ができなかった。なるべく早く再開できるよう努めていきたい。

利用者（入居・退居）状況

事業所：特別養護老人ホーム緑の郷

定員：29名

期間：令和6年4月1日～令和7年3月31日

前月末：29名

	退所	新規入所	末日人数	備 考
4月	0名	2名	25名	2名入院中。
5月	3名	2名	23名	3名施設内看取りに死去。 1名入院中
6月	0名	2名	27名	1名施設内看取りにて死去。
7月	0名	2名	29名	
8月	1名	0名	25名	1名病院で死去。 3名入院中。
9月	2名	1名	27名	1名病院での療養が必要な退居。1名施設内看取りにて死去。1名入院中。
10月	0名	1名	28名	
11月	2名	1名	26名	2名施設内看取りにて死去。 1名入院中。
12月	2名	3名	28名	1名施設内看取りにて死去。 1名病院での療養が必要な退居。
1月	2名	2名	28名	1名施設内にてお看取り死去。 1名病院で死去。
2月	1名	2名	29名	1名施設内お看取り死去。
3月	1名	1名	28名	1名施設内お看取り死去。 1名入院中。
計	14名	19名		

補足説明

【要介護度認定一覧】（令和7年 3月末日 現在）

要介護度2	3名	(内訳 男性 1名、女性 2名)
要介護度3	9名	(内訳 男性 1名、女性 8名)
要介護度4	11名	(内訳 男性 1名、女性 10名)
要介護度5	6名	(内訳 男性 1名、女性 5名)
計	29名	(内訳 男性 4名、女性 25名)

【平均要介護度 3.7】

令和6年度 実習・ボランティア・施設見学関係 実績一覧

	実習・ボランティア・見学者	日時	内 容	実習・ボランティア・見学者人数	参加者
4月					
5月					
6月	瑞穂台小学校2年生	19日	町探検	10名	
7月	福祉協力員	30日	夏祭りのお手伝い	4名	38名
8月					
9月	蕎麦打ちボランティア	11日	蕎麦打ち	3名	27名
	福祉協力員	11日	蕎麦打ち見学の誘導	4名	
10月					
11月	福祉協力員	30日	緑の郷祭りでの豚汁作りと販売	5名	
12月					
1月	そば打ちボランティア	21日	新春蕎麦打ち	4名	27名
	福祉協力員	21日	蕎麦打ち見学の誘導	4名	
2月					
3月					
特別養護老人ホーム緑の郷					

## 地域関係機関協力状況

期 間：令和6年4月1日から令和7年3月31日

事業所：特別養護老人ホーム緑の郷

- ・ 6月19日（水）瑞穂台小学校2年生…町探検

町探検との事で、計10名の生徒が来苑されました。子供たちの質問に答え、施設内を案内し、子供たちと入居者で会話やふれあいの時間を確保しました。

お互いに有意義な時間を過ごす事ができました。

- ・ 11月30日（土）自治会緑の郷祭り

緑の郷祭りに参加し、豚汁を販売させて頂きました。また、お祭りの際に必要なゴミ箱を作るとの事で、段ボールを20箱提供させて頂きました。